

## H29不祥事根絶のための行動計画の取組状況

# 「守ります、子どもと私たちの未来と誇り」

相馬市立中村第一中学校

## 取組の内容

### 1 方針

本校では県内各地で発生し続ける教職員による不祥事を根絶するため、職員一人一人が不祥事を自分にも起こり得ることとしてとらえ、近隣の席にいる職員においても不祥事が起こり得ることとしてとらえ、自分だけでなくチームとして主体的に不祥事防止に努めるなど、いかに同僚性を高めていくかということを念頭に、服務倫理委員会を中心とした取組を展開しています。

### 2 組織・体制

#### (1) 企画委員会・服務倫理委員会

毎週実施の企画委員会及び毎月第3週の服務倫理委員会を開催し、本校の状況から課題や気になる点をあげ、職員打合せで周知を図る他、服務倫理全体会に向けての定期的な話し合いを行っています。

#### (2) 服務倫理全体会

職員会議終了後に開催し、「信頼される学校づくりを職場の力で」及び福島県教育センター編「生徒指導・教育相談に関する校内研修実践資料集」を活用し、グループ協議をとおり、チーム力を高める参加型の研修会を実施するとともに、服務倫理委員会の各不祥事防止担当者から職員目線による実体験を踏まえた事例紹介や検討会を実施し、身近な不祥事防止の心構え等について共有化しています。



[H29. 4. 24服務倫理全体会]

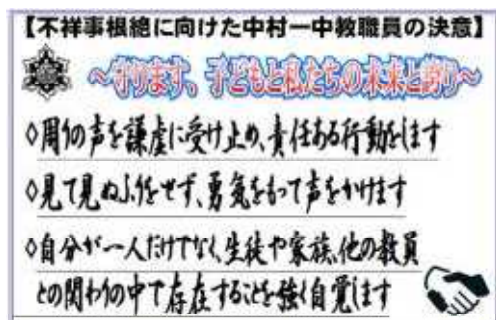
#### (3) その他の組織等

生徒指導委員会及び生徒指導全体会においては、生徒指導上において課題のある生徒や特別な支援を要する生徒の対応について、担当教員や養護教諭からの所見や情報はもとより、本校配置 SC からの専門的意見を取り入れるなど、全職員が共通理解のもと生徒指導にあたっています。さらに学校評議員会において不祥事根絶に向けた本校の取組について説明し、取組の効果や改善点など評議員からの意見を取り入れています。

### 3 具体的な取組例

#### (1) 『不祥事根絶に向けた中村一中職員の決意』・『不祥事根絶愛言葉 (川柳)』カードの作成

4月24日(月)実施の第1回服務倫理全体会において、事前に配付・記入していた「不祥事根絶に向けた私の誓い」を持ち寄り、グループごとに意見をまとめ代表者による発表を行うなどして、今年度の中村一中職員の決意を決定しました。また、不祥事根絶に向けた「愛言葉」を川柳形式で募集し、職員間の投票により最も票数の多かった三句について職員打合せにて表彰、さらに最多投票の句を決意とともにカード化し、職員が携行し、日常的に意識化を図ることができるようにしました。



(表面)



(裏面)

(2) 『私の不祥事根絶のための行動計画』活用による自己抑止力の向上

「信頼される学校づくりを職場の力で」別冊資料「不祥事防止のためのチェックシート」より、本校職員に特化した本校用チェックシートを活用し、学期はじめに不祥事にあたる行動等について全職員が確認しています。また、本校スローガン「不祥事根絶に向けた中村一中職員の決意」をもとに職員一人一人が『私の不祥事根絶のための行動計画』を作成し、個人の行動目標を明確にするなどして、自己の言動や指導を意識する機会を設定しています。

【職員の基準例①（ステージ1）】

個人用チェックシート

私の不祥事根絶のための行動計画

相馬市立中村第一中学校

名前

斎藤(ステージ1)

【不祥事根絶に向けた本校の決意】(行動基準)

～守ります、子どもと私たちの未来と誇り～  
1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします  
2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます  
3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します

【不祥事根絶宣言書】

かぜとおる 職場をつくる ころがけ

区分	1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします		2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます		3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します		※ 今年度の重点事項(わいせつ・セクハラ)防止に向けて、情報モラル等について個人で取り組むこと		
行動基準									
私の行動計画	○ 指導の内容や、生徒のようすについて、自分から学年の先生にお話し、会話の中から自分がどのようにしたらよいか考える。		○ 気づいたことを「message」で伝えるようにする。何気ない会話の中で話題としてもちだす。		○ 連携して仕事を進め、積極的に同僚に声をかけて自分ができることがあれば取り組む。		○ 生徒指導のさいは、複数で当たることを心がける。		
自己評価	時期	評価	成果または課題	評価	成果または課題	評価	成果または課題	評価	成果または課題
	1学期	A	昨年度の生徒のようす、また今年度にかけての変化について、さまざまな先生方から情報を得ることができた。	A	問題が発生したときに、主任に報告するように、同僚の先生に声をかけることができた。	A	生徒会や道徳推進部など、同僚の先生から客観的な意見をもらいながら、協力して仕事を進めることができた。	A	学年の生徒指導担当の先生、学年主任の先生と役割分担をしながら事情を聞いたり、指導をしたかった。
	2学期								
	3学期								

【職員の基準例②（ステージ2）】

個人用チェックシート

私の不祥事根絶のための行動計画

相馬市立中村第一中学校

名前

斎藤(ステージ2)

【不祥事根絶に向けた本校の決意】(行動基準)

～守ります、子どもと私たちの未来と誇り～  
1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします  
2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます  
3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します

【不祥事根絶宣言書】

かぜとおる 職場をつくる ころがけ

区分	1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします		2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます		3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します		※ 今年度の重点事項(わいせつ・セクハラ)防止に向けて、情報モラル等について個人で取り組むこと		
行動基準									
私の行動計画	○ 目的と相手を明確にイメージし、言葉を選んで話すよう努める。常に丁寧な対応を心がける。		○ 他者の悩みや課題解決の糸口を提案するよう努める。		○ 自分と関わる周囲の人へ報恩謝徳の念を忘れない。		○ 基本的な情報モラルを意識し、遵守する。		
自己評価	時期	評価	成果または課題	評価	成果または課題	評価	成果または課題		
	1学期	B	○立場や状況を踏まえて、コミュニケーションをとることができた。 ●相手の状況や話す内容から付度していたつもりが、うまくいかない対応になったことがあったので、相手の状況を把握することに注意が必要だと感じている。	B	○何気ない会話から相手の悩みや課題を見出し、話を聞くことができた。 ●課題解決の糸口になるような助言ができてはいないので、日常生活の中で提案できないか考える。	B	○感謝の気持ちはなるべく言葉できちんと伝えることができていた。 ●一方、受けた恩に報いることがなかなかできていないので、小さいことでも恩を返す努力をする。	B	○安易な書き込みをしていない。また、一つの情報を鵜呑みにせず、さまざまな情報を比べて判断するようにしている。 ●インターネットの使用時間が長引くことがあるので、時間の管理もしていきたい。
	2学期								
	3学期								



# 【職員の基準例③（ステージ3）】

個人用チェックシート

## 私の不祥事根絶のための行動計画

相馬市立中村第一中学校

名前 斎藤 (ステージ3)

【不祥事根絶に向けた本校の決意】(行動基準)

～守ります、子どもと私たちの未来と誇り～  
1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします  
2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます  
3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します

【不祥事根絶愛言葉】

かぜとおる 職場をつくる ころがけ

区分	1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします		2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます		3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します		※ 今年度の重点事項(わいせつ・セクハラ)防止に向けて、情報モラル等について個人で取り組むこと		
行動基準									
私の行動計画	○ 常に相手の立場に立った言動を心がける。		○ 勇気を持って相手に接することも優しさの一つと考えながら行動する。		○ 自分の周囲の人を傷付けるようなことはしない。		○ 個人情報の管理に努める。		
自己評価	時期	評価	成果または課題	評価	成果または課題	評価	成果または課題	評価	成果または課題
	1学期	A	同じことを伝えるにしても、言い方を考えることで、互いに嫌な思いをしないように心がけたつもりである。	A	見て見ぬふりをするのも、共犯だということを認識しなければならぬと思う。 勇気を持って伝え、早めに気づかせることが同僚に対する優しさであると思いながら行動した。	A	何か起きてしまってからでは遅い。常に周囲への気遣いや感謝の思いを持ちながら生活することで不祥事の根絶に努めた。	A	個人情報流出しないように心がけて生活することが大切である。個人/パソコン・USB・名簿などの個人情報の管理に努めた。
	2学期								
	3学期								

# 【職員の基準例④（臨時的任用職員）】

個人用チェックシート

## 私の不祥事根絶のための行動計画

相馬市立中村第一中学校

名前 臨時的任用職員

【不祥事根絶に向けた本校の決意】(行動基準)

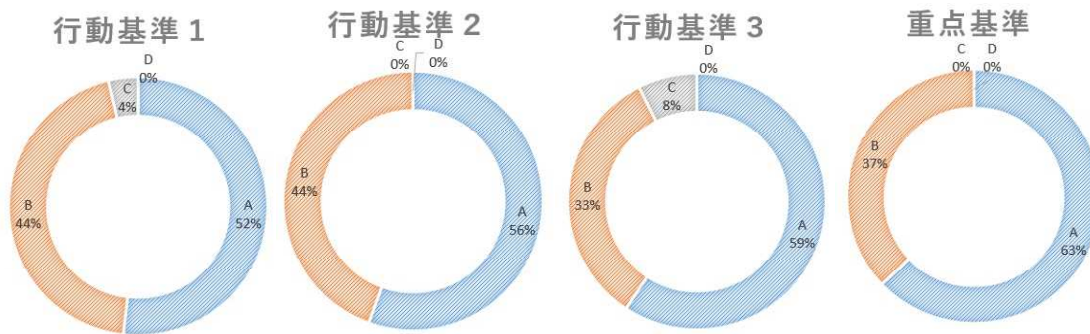
～守ります、子どもと私たちの未来と誇り～  
1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします  
2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます  
3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します

【不祥事根絶愛言葉】

かぜとおる 職場をつくる ころがけ

区分	行動基準				※ 今年度の重点事項(わいせつ・セクハラ)防止に向けて、情報モラル等について個人で取り組むこと											
	1 私は周りの声を謙虚に受け止め、責任ある言動をします				2 私は見て見ぬふりをせず、勇気をもって声をかけます				3 私は自分が一人だけでなく、生徒や家族、他の教員との関わりの中で存在することを強く自覚します							
	私の行動計画				○ 体罰をする教員だけでなく、体罰を制止しない教員がいることによって、学校の信頼が低下することを認識し、見つけたときはすぐに周りに相談する。				○ 飲酒運転、速度超過、交通事故に注意し、保護者、家族、生徒、他の教員からの信頼を失わないようにする。特に飲酒後の行動に注意する。				○ 生徒とのSNSや私的なメールのやりとりなどをしていないようにし、不用意に生徒の体にふれないようにする。			
自己評価	時期	評価	成果または課題		評価	成果または課題		評価	成果または課題		評価	成果または課題				
	1学期	B	指導中、言葉が荒くなってしまいう事もあったが、他の教員、保護者、生徒の声に耳を傾け、誠実に対応することができたと思う。		A	学校生活や部活動で他の教員、外部コーチが体罰やそれに相当する行為を行っているところは見られなかった。学期当初に外部コーチにも直接、体罰にあたる行為について確認を行った。		B	飲酒運転、速度超過、交通事故等の賞罰を受けることはなかった。しかし、飲酒後の行動に関して、夜遅くまで飲酒してしまうことがあったので、2学期は十分に注意していきたい。		A	生徒とのSNSや私的なメールでのやりとりは一切行わなかった。不用意に生徒の体に触れるということもなかった。2学期も継続して続けていきたい。				
	2学期															
	3学期															

## 成果と課題



### 1 成果

グラフ（上）のとおり、行動基準を個人の課題や目標に置き換えることにより、日常的に気をつけるべき自身の課題等に対する注意力が自発的に高められ、行動基準2及び重点基準においては、すべての教職員において概ね満足以上の達成が見られた。また、個人の意識の高まりは、定期的に開催している服務倫理全体会等への職員の姿勢にも変容が見られ、不祥事根絶はもとより、生徒や保護者対応等についてより良い関係を構築するためのスキル等を身につけようとする研修意欲の高まりが見られるなど、職員室内での日常的な対話においても、互いの言動等について気軽に声を掛け合う雰囲気が醸成されてきている。

### 2 課題

行動基準1のC評価では「自分の気持ちが落ち着かない時があった」、また行動基準3のC評価では「もっと周囲の人たちと関わりを多く持ち、それぞれが置かれている状況を把握したい。特に生徒たちと話す時間が十分に確保できなかった。」等の課題が挙げられていた。自己を冷静に振り返り、さらに向上を目指そうとするための前向きな評価と認められるものの、同僚や管理職からの声かけや相談体制の工夫・改善が求められていると同時に、職員の多忙感をできるだけ軽減し、教師一人一人が生徒に関わる時間をより多く設定できるよう、手立てを講じていく必要がある。